

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハビ―新静岡駅前教室		
○保護者評価実施期間	2024年 7月 20日		2024年 8月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2024年 7月 20日		2024年 7月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 9月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・専門職員が多く、興味やお子さまの状況を考えた支援ができています。	・それぞれのノウハウや支援方法を共有する機会を設け、職員一人ひとりの支援の幅が広がるようにしている。 ・苦手な課題を取り入れる際には、好きなものや興味の強いものと関連させながら課題を設定するようにしている。	・教室内で勉強会等を行い、スキルアップを図っていく。 ・フィードバックや活動の内容を細かく記録に残したり、その情報について終礼等で共有したりしていく。
2	・保護者様の困り感や悩みを聞いたり、向き合ったりすることで、ソフト面でのサポートができています。	・園との連携等、関係機関に定期的に訪問しながら、情報共有を行っている。 ・継続的に相談を聞いて支援していけるように面談の最後に今後どのように相談を進めていくかを伝えている。	・引き続き、訪問を通して関係機関との関係を深めていく。 ・家族支援や園連携の制度の周知を継続的にしていく。
3	・毎月イベントを実施し、楽しく支援に取り組めるような機会を設けている。	・季節に合ったイベントの実施。 ・イベント内容が固定化されないよう職員会議等で、意見交換を行いながら計画を行っている。	・早めの計画と保護者様への周知を行っていく。 ・親子参加を上手く取り入れつつ、利用者同士の交流の場を設けていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・イベントの実施について、インスタやブログ等で発信しているが、その情報が浸透されていない。	・教室ブログやSNSを活用していることを発信できていない。 ・ホームページのブログは、他教室と同じブログの為、自教室の情報が見つけにくい。	・掲示物等でブログやインスタ等の更新について発信していく。 ・更新の頻度をあげていく。
2	・相談支援が少なく感じる。	・困りごとや悩みをフィードバックの際に確認しているが、相談支援としてのアプローチが少ないのかもしれない。 ・定期的の実施できるようなスケジュール化ができていない。	・保護者会、オンライン家族支援の実施、強化を図っていく。 ・スケジュールを組むことで迅速に困りごとに対応できるようにしていく。
3	・情報が共有が不十分なところがある。	・共有の仕方が統一されていない。 ・現在はどのような様子なのかや、今後の進め方、経過についての確認ができていない。	・職員間で認識を揃える機会(会議等)を設けたり、欠席者に対して口頭で共有する時間を取る。 ・情報の共有の仕方などを統一や記録をする習慣をつけていく。